

学術変革領域研究 (A) 「グローバル南極学：大変化する氷床と地球環境の連鎖をつなぐ」 若手研究者海外派遣事業 令和7年度第一期募集要項

学術変革領域研究 (A) 「グローバル南極学：大変化する氷床と地球環境の連鎖をつなぐ」(領域代表者：北海道大学低温科学研究所 青木茂) では、本領域が推進する研究に関連する海外の研究機関に若手研究者が滞在して、関連コミュニティの動向を調査し、既存の共同研究を推進及び発展させる機会又は将来の共同研究の可能性を探る機会を増やすために、下記の要領で令和6年度の若手研究者海外派遣事業を行っています。この事業では、観測の終了後に近隣の海外関連研究機関に滞在する事例も対象としています。

1. 支給される費用

交通費、宿泊費、日当、査証等取得費用
(北海道大学旅費規程に基づいて支給)

2. 対象

主に PD・助教相当の職位の若手研究者。但し、観測終了後に近隣の海外研究機関に滞在する場合は大学院生も対象となる。出張開始日が令和7年4月1日以降で、出張終了日が令和8年3月31日以前の事例を対象とする。海外研究機関において3週間以上5週間以内で滞在する事例を対象とする。なお、R7年度は今回に加えて4月と8月に同様の募集を行う予定です。

3. 人数

3名程度。

4. 申し込み期限

令和7年1月31日(金)

5. 必要書類

申請書

受入研究者からの受入承諾書(A4一枚程度、書式自由)

航空運賃の見積書

①なるべく安価なチケットとすること。

②あくまで参考として使用します。

6. 申請書等の送り先

北海道大学 学変事務局 (glaces-office@lowtem.hokudai.ac.jp) まで電子メール添付にて送付。

7. 注意事項

旅費の振込は出張終了後の清算になるため、搭乗券半券などは速やかな提出を心がけてください。

8. 審査及び決定

提出された申請書の審査は、本領域の運営委員会によって行われます。審査結果は遅くとも申請書の提

出から二週間以内に、申請書記載の本人連絡先に電子メールにて通知します。なお、審査の過程において、申請内容に関する質問等があった場合、申請者（学生の場合は指導教員にも）に問い合わせることがあります。

9. 報告書

出張終了後の二週間以内に報告書を提出して下さい。この報告書の内容は、本領域の HP 又は本領域が発行するニュースレター等に掲載されることがあります。また、本領域が主催するワークショップ等において、成果報告を求めることがあります。

10. 問い合わせ先

学術変革領域（A）「グローバル南極学」若手人材育成事業担当 真壁竜介（makabe@nipr.ac.jp）